



BFH (Baby Friendly Hospital)
赤ちゃんに優しい病院



母乳育児成功のための10カ条

- 1 a 母乳代用品のマーケティングに関する国際基準 (WHO) と世界保健総会決議を遵守する
- 1 b 母乳育児の方針を文章にして、スタッフやお母さん・家族がいつでも見られるようにする
- 1 c 母乳育児に関して継続的な監査およびデータ管理システムを確立する
- 2 医療従事者が、母乳育児支援に十分な知識、能力、技術を持っていることを確認する
- 3 すべての妊婦およびその家族と母乳育児の重要性、方法について話し合いをする
- 4 出産直後から、途切れることのない早期母子接触をすすめ、出生後できるだけ早く母乳が飲ませられるように支援する
- 5 お母さんが母乳育児を始め、続けるために、どんな小さな問題にでも対応できるように支援する
- 6 医学的に必要でない限り、母乳以外の水分、糖水、人工乳を与えない
- 7 お母さんと赤ちゃんが一緒にいられるように24時間母子同室をする
- 8 赤ちゃんが欲しがるサインをお母さんがわかり対応できるように授乳の支援をする
- 9 哺乳びんや人工乳首、おしゃぶりを使うことの弊害についてお母さんと話し合う
- 10 退院時には、両親とその赤ちゃんが継続的な支援をいつでも受けられることを伝える



コラム 母乳育児でよかったこと

私には1歳になる息子がいます。
高齢出産でしたが、なんとか完母で頑張れました。母乳の利点は様々ありますが、ミルクを準備しなくて良いというのが、めんどくさがりやの私には一番の魅力でした。飲みたそうにしたら、夜中でもいつでもさっと取り出すだけ！とっても便利です。そういった意味では、頑張ったのは一生懸命飲んでくれた息子で、私は頑張らなかったということになります。

1歳を過ぎた今でも継続していますが、母乳効果で元気にすくすく育っています！

小児科外来看護師 小野 繭子

